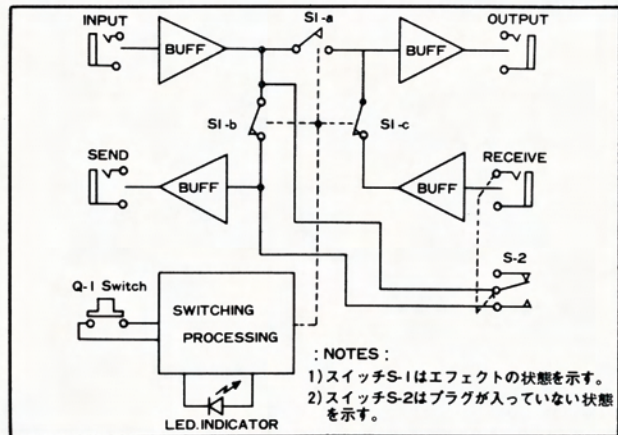


ブロック・ダイアグラム



主な規格

入力インピーダンス：500K Ω
 出力インピーダンス：10K Ω 以下
 センド・インピーダンス：10K Ω 以下
 レシーブ・インピーダンス：500K Ω
 最大出力レベル：+5dBm (THD=0.15% at 1KHz)
 周波数特性：20Hz~200KHz (-3dB)
 入出力レベル比：0 \pm 2dB
 消費電流：8.3mA/DC 9V
 電源：電池S006又はMN1604 (9V) 1本又はACアダプターAC109
 寸法：124(D) \times 74(W) \times 53(H)
 重量：560g (電池を含む)
 オプション：AC-109 ¥1,500

取扱い上の注意

- 電池を長持ちさせるため、使用しない時はインプット・ジャックからプラグを抜いて下さい。
- 長期間使用しない時は、電池を抜きとって下さい。
- LEDが暗くなったり、点灯しない時は、電池の電圧低下を意味します。このような場合効果が弱くなったり、音が歪んだりしますので、早めに電池を交換して下さい。
- ACアダプターは必ずマクソンAC-109をお使い下さい。(指定外のものをご使用になるとトラブルの原因になります。)
- 操作上必要なもの以外の止めネジ類には、触れないで下さい。

本体に印刷の接続図の説明

R：RECEIVE (レシーブ) ジャックを示す。
 S：SEND (センド) ジャックを示す。
 I：INPUT (インプット) ジャックを示す。
 O：OUTPUT (アウトプット) ジャックを示す。
 E：EFFECTS (エフェクト) エフェクターを示す。
 IN：上記エフェクターのインプットを示す。
 OUT：上記エフェクターのアウトプットを示す。
 AMP：アンプを示す。
 INST：インストゥルメントを示す。
 左側は接続方法の(2)、中央は(1)、右側は(3)を示します。

※規格及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

Maxon®

株式会社 日伸音波製作所

Master Switch MS-9

マクソンは、新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。マクソンの魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

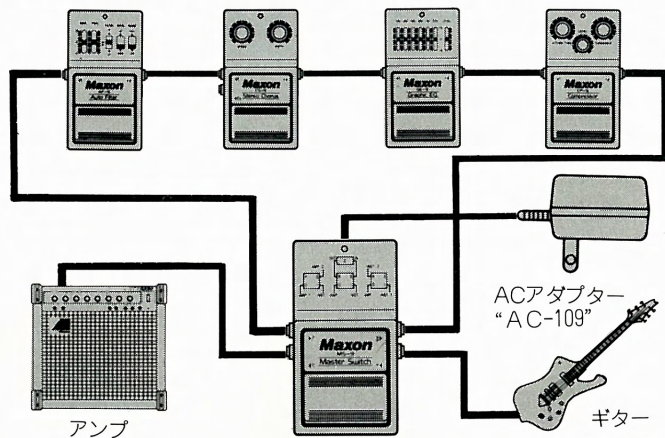
取扱説明書

OWNER'S MANUAL

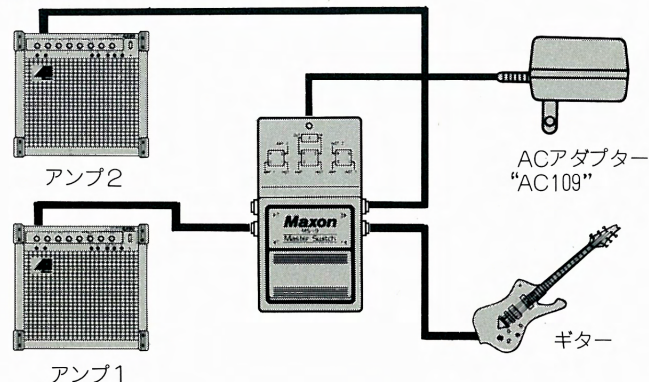
特長

- 複数のエフェクターを同時にエフェクト／ノーマル（バイパス）切替ができます。
- 2つのアンプ（出力）又は、2つの楽器（入力）を使い分ける切替えもワンタッチで行なえます。
- 切替スイッチは新開発の大型“Q-1”FET電子スイッチを採用、クリック・ノイズをシャット・アウトしました。
- 電池の交換は画期的なワンタッチ式です。ドライバーやコイン等を使わずに簡単に交換ができます。
- ノーマル／エフェクト&バッテリー・コンディションを兼ねたインジケータを装備、暗いステージでもミissetの心配がありません。
- ACアダプター・ジャックが装備されています。
- コンパクト・サイズながらヘビー級のアエン・ダイキャスト・ケース、ゴムストッパーにより安定性は抜群です。

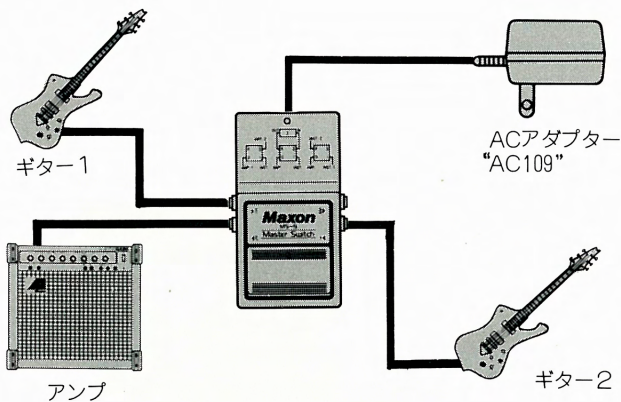
接続方法（1）エフェクターのノーマル／エフェクト切替



接続方法（2）アンプ（出力）の切替



接続方法（3）楽器（入力）の切替

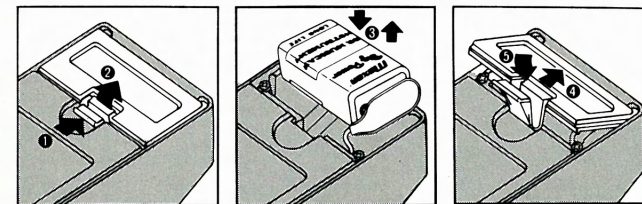


使用方法

- ①インプット・ジャックにギター等の楽器を接続します。（インプット・ジャックにプラグを差し込むと自動的に電源が入ります。）
- ②アウトプット・ジャックにアンプを接続します。
- ③センド・ジャック及びレシーブ・ジャックは用途に応じて接続方法(1)～(3)に従って接続して下さい。
- ④切替は“Q-1”フット・スイッチの足踏操作により行ないます。
- ⑤インジケータは、フットスイッチでエフェクトにセットすると点灯します。接続方法(2)の場合は、センド・ジャックから出力された時に点灯、接続方法(3)の場合は、レシーブ・ジャックから入力された時に点灯します。（フット・スイッチを切替えた時、LEDが暗かったり、点灯しない時は電池が消耗しています。新しい電池S-006P、またはアルカリ電池MN-1604と交換して下さい。）
- ⑥外部電源端子には、オプションの専用ACアダプター“AC109”を接続して下さい。

電池の交換

- この製品はS-006Pタイプ（9V）の電池を1本使用しております。
- 電池の交換は以下の手順に従って行なって下さい。



1. バッテリー・カバーをOPEN方向に押し(①)、上に開き上げます(②)。
2. 電池を図③に従って入れ換えます。この時バッテリー・スナップと電池の接続が確実であること、電池の方向に注意して下さい。
3. バッテリー・カバーをケースの溝にはめ込み(④)、“カチッ”と音がするまで押し込んで下さい(⑤)。